

赤外線2チャンネル(以下ch)送信機TX2-006P TypeM, 赤外線2ch受信機RX2とインドアプレーンに搭載する「赤外線メカ」が完成しました。ここでは、このメカを搭載する機体を設計製作し、「大空へGO!」の夢を実現したいと思います。

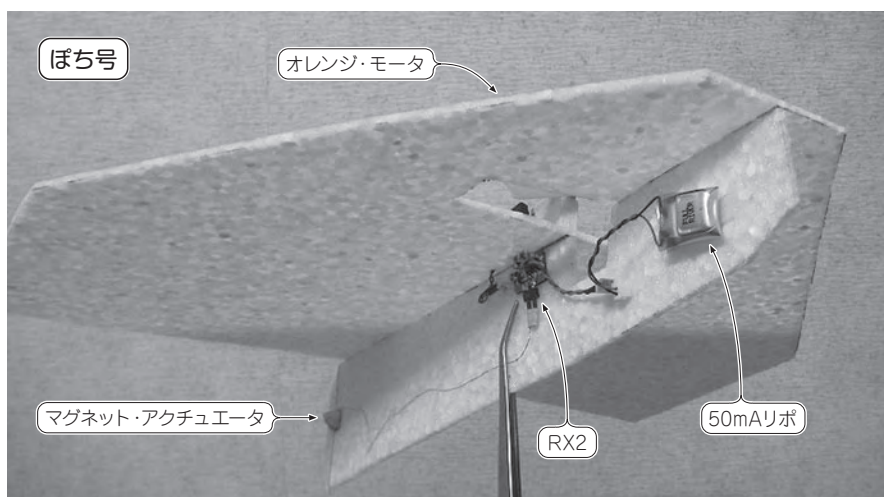
1 時限目・ほち号の設計



ほち号の紹介

● 機体設計のコンセプト

- ▶ 再現性を高くし、特別なテクニックを使わなくても、誰もが10g程度の重量で完成することができる。
- ▶ 調整個所が少なく、簡単に飛行させることができる。
- ▶ ぶつかっても室内を傷つけない。また、機体も壊れにくくする。



ほち号の外観

以上をコンセプトとして試作飛行を繰り返し、完成したのが「ほち号」です。

紙飛行機をイメージした機体は部品点数が4点と少なく、あっという間に完成させることができます。EPP製の機体は10gと軽く壊れにくくなっています。ゆっくりと飛行するので、初めて飛ばすインドアプレーンとして最適です。

● 機体のスペック

機体名称	ほち 1001号
推奨モータ	MK07-3.3 (φ7mm×17mm 3.3Ω Orange, 通称オレンジ・モータ)
使用受信機	赤外線2ch受信機RX2
チャンネル数	スロットル+ラダー=2ch
バッテリー	リチウム・ポリマ・バッテリー1セル50mAh
プロペラ	GWS製2508
ラダー	マグネット・アクチュエータ75Ω~100Ω
想定重量	10g前後

始業式

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

日曜日

放課後クラブ